

平成22年度岩手県立盛岡峰南高等支援学校
第2回学校評議員会記録

日 時 平成23年2月23日(水) 10時～11時30分

場 所 本校会議室

進 行 菅原(副校長)

出席者 〔評議員〕 菊 地 正 昭 様(岩手障害者職業センター所長)

成 田 甲子夫 様(あすなる園園長)

福 島 尚 様(下久根公民館総務部長)

浅 沼 兵 作 様(田中自治会長)

小 澤 喜 一 様(前本校PTA会長)

〔学校側〕 校 長 高橋 勉

副校長 菅原 和子(進行)

副校長 佐々木政義

事務長 村田 信彦

教 諭 大村 泰久(教務主任)

教 諭 米倉圭一郎(進路指導主事)

教 諭 谷 浩明(特別支援教育コーディネーター主任)

教 諭 菊地 郁子(普通科長)

教 諭 工藤 弘毅(職業学科長)

〔オブザーバー〕 酒井昭彦 様(本校PTA会長)

- 1 開 会
- 2 校長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 協議(要旨)

(1) 平成22年度学校評価について(佐々木副校長)

〔D評議員〕 悩み相談について丁寧さに欠けるという回答が増えているが、学校としてはどう考えているのか。

〔学 校〕 多様な生徒達を入学許可した時点より、生徒の命と人生を預かっているという厳粛な気持ちで指導・支援にあたっている。教職員は生徒にできるだけ丁寧な指導を行っているが、スクールカウンセラーによる相談支援等、学校の情報を保護者の方にさらに伝える機会を持っていきたい。

〔C評議員〕 地域とのかかわりが十分ではないということについて、公民館としては掃除をしてもらいとてもありがたいと思っている。今後、地域の行事参加も検討してはどうか。

(2) 平成22年度3学年進路状況について(米倉)

資料説明

(3) 平成22年度特別支援教育センター業務状況について(谷)

資料説明

(4)「峰南ドットコム」について (工藤)

今年度は、キッチンフェアやクリスマスフェアに取り組み、地域の方にも足を運んでいただいた。これまで80万円程度の売り上げがある。3月にはスプリングフェアを開催予定である。

〔C評議員〕 製作したものの他にイベント型の集客をしてはどうか。または一般的な製品ではなく、誰も作ってくれなくて困っているものにアプローチしてみるのも良いのではないか。

5 本校への提言

〔A評議員〕 高校3年生段階の職業評価について、今年度は高校からの利用者が増えている。また、職員からの相談も今年度は特別多い。高校の職員の意識を拡充するためにもセンター機能を進めてほしい。

〔B評議員〕 特別支援教育全体について検証して行ってほしい。

18才～20才は大きく変わる時期である。体力があり、明るく素直な子は伸びる。

〔E評議員〕 保護者が学校に任せきりになっている気がする。保護者に学校にきてもらうことが必要である。

〔PTA 会長〕 学校と保護者の繋がりが希薄。学校に来るメンバーは同じような気がする。もっと学校に足を向けてほしい。

6 その他

学校の施設を休日等に地域に貸し出しているので活用いただきたい。

7 閉会